

研究部だより

平成25年 6月
事務委員会 研究部

梅雨に入り、あじさいの花が美しく咲いています。年度初めの慌ただしさが少し落ち着き、校内のことや自分自身のことを、ゆっくり見つめる時間が持てるのではないのでしょうか。今年度の目標を思い浮かべながら、ぜひ、この研究部だよりに目を通してみてください。

平成25年度 研究部の取り組み

研究テーマ

つなごう！学校事務

～みんな一歩～

★「つなぐ」とは・・・

- ①理想と現状をつなぐ＝目標達成までのプランを描く、目標達成に向けた研修
- ②世代と世代をつなぐ（異世代間・同世代間）＝同僚性の強化
- ③先輩から後輩につなぐ＝ノウハウ（経験値）をつなぐ（継承）
- ④過去の研究とこれからをつなぐ＝原点への立ち返り、研究の連続性
- ⑤教育課程と学校事務をつなぐ＝「学校事務も教育活動と捉える」（H21 東海大会より）

平成22年度から②同僚性の強化、③先輩から後輩へとつなぐ活動そして、④原点への立ち返りという活動を行ってきました。平成24年度は⑤教育課程と学校事務をつなぐとして、全体会では各学校での取り組み事例を元に、各自のつきたい力を考える分散会を行いました。

会員からつきたいと考えている力（資質）は、静岡県のコスモプランの資質と同じであるということで、改めてコスモプランについて触れてきました。

昨今、公費の適正化や団体会計のあり方など、校内における会計の取扱いについて問われてきます。学校預かり金の手引きが新しくなり、内規にもある事務主任の役割も重要になります。

平成25年度はコスモプランの理解を深めつつ、学校財務を中心とした事務主任の役割を考え、事務職員個々の力量UPにつなげていきましょう。

研究部長より

あなたの財務の取り組みを自分の記録として、まとめてみませんか？

静岡県事務委員会では、財務マンスとして毎年11月に実践（レポート）を募集しています。各学校では、自己目標を設定し、具体的な取り組みについて校長先生と面接をしたことと思います。支部でとりくんでいる課題や各個人で取り組んでいる課題は必ずあるはず。自分の課題を設定し、自分の取り組みを計画だけで終わらせることなく、1つ1つを記録することで振り返り、実践をしていながら、自分の考えをまとめてみましょう。

静岡県公立小中事務委員会 HP 「学校財務実践事例レポート」を参考に、【実践内容】【成果と課題】【今後に向けて】という形式に沿ってまとめてみましょう。

7月全体会概要

日時 平成25年7月30日(火)

場所 静岡市民文化会館

目的 学校事務と学校事務職員のめざす姿や研究の方向性をともに考え、事務職員の学校経営に参画する意識を高めて、実践・行動へとつなげる。

日程

<午前> 9:15 ~ 12:00

受付

会長あいさつ

顧問校長あいさつ

合同研報告等

財務調査について

グランドデザインについて

講話 講師 学校事務支援室長 牧野統括事務主幹

分散会は、会員相互の意思疎通がはかれる貴重な機会です。一人ひとりが、積極的に発信・受信できるといいですね！

<午後> 13:00 ~ 16:30

基調提案

県・中部地区研究推進委員より

研究部より

分散会 仮題「学校財務から事務主任の役割を考える」

まとめ

指導講評



県・中部地区研究推進委員会 よし

3年に一度の中部地区集会

日時：10月22日(火) 13:30~16:30

場所：あざれあ

内容：講話 「適正な会計事務について(公費負担の適正化について)」(県教育委員会)

実践発表・グループワーク 「自校で実践していること」

全員参加
しましょう！

今年度は、県・中部ともに力量形成を重点とし、コミュニケーション能力の向上を図ります。

県大会では、コスモプランを通じて自己を見直し、明日へ繋げる機会とします。

中部地区集会では、他者と実践を紹介し合う中で自己の事務職員としての“幅”を広げることを目指します。

これらの活動を通して「子どもたちの健やかな育ち」、「今よりもっとすてきな事務職員へのステップアップ」を目指します！

県大会情報



<日時> 8月2日(金)

<場所> 浜北文化センター

<内容>

講演 「コミュニケーション能力の向上のために」

分散会 「JMSPLの解釈」(予定)

「仕事なくなる券」(予定)

是非ご参加ください！！

研究部員紹介

よろしくお願いします。

研究部長 白石 聡子

研究部員 谷河 由貴子

佐口 佐季

神谷 絵里子

牧野 早紀子

内野 弘子

片岡 朋巳

水崎 哲敬

澤本 秋奈

県・中部地区研究推進委員

(地区代表) 水崎 哲敬

佐口 佐季

内野 弘子

谷河 由貴子

